

第7章

計画の進行管理方法

1. 数値目標

本計画における各種施策の進捗状況を確認し、施策を効果的に実現するための数値目標を以下のとおり設定します。

(1) 目標指標

① 居住誘導区域内の人口密度

居住誘導区域内における令和2年(2020年)の人口密度(38.4人/ha)や、社人研の将来推計人口(令和5年推計)に基づく令和22年(2040年)の将来人口密度(27.7人/ha)を踏まえ、本計画の推進により人口密度の低下を抑制することを目指し、以下の目標値を定めます。

項目	指標	基準値 令和2年度(2020年度)	目標値 令和22年度(2040年度)
人口	居住誘導区域の人口密度	38.4人/ha	30人/ha
		(参考) 17,759人/462.1ha	(参考) 13,863人/462.1ha

※基準値の居住誘導区域人口及び人口密度は、令和2年国勢調査の基本単位区人口から算出。目標値は社人研推計に準拠した将来人口密度は国土技術政策総合研究所(国総研)の「将来人口・世帯予測ツール」による100mメッシュ推計人口から概算したすう勢人口密度(28.2人/ha)を基に設定。

② 誘導施設の立地状況

都市機能誘導区域において、現在立地している誘導施設の維持および新たな誘導施設の立地を促進し、都市機能の低下を抑制するとともに、各種サービスが効率的に提供されるよう、以下の目標値を定めます。

項目	指標	基準値 令和6年度(2024年度)	目標値 令和22年度(2040年度)
誘導施設	都市機能誘導区域内に立地する誘導施設の施設分類数	11種類	12種類以上

③ 公共交通利用者数

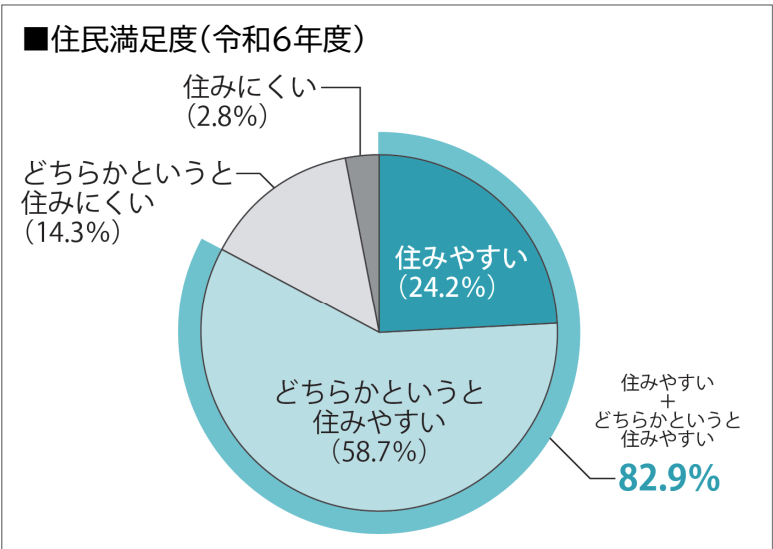
地域公共交通の持続性を確保するため、利用促進を目指し、以下の目標値を定めます。

項目	指標	基準値 令和5年度(2023年度)	目標値 令和22年度(2040年度)
公共交通	あざみ号の1便当たりの 平均利用者数	3.7人／便	3.7人／便以上

(2) 効果指標.....

目標指標の達成によって期待される効果を定量的に評価するため、「住民満足度調査」に基づき、以下の目標値を定めます。

項目	指標	基準値 令和6年度(2024年度)	目標値 令和22年度(2040年度)
住民 満足度	住民満足度調査において、 「住みやすい町」と回答した人 の割合	82.9%	90.0%



2. 進行管理方法

本計画の推進に当たっては、計画に位置づけた誘導施策の進捗状況や数値目標の達成状況などを定期的に評価・検証し、その結果を踏まえ、必要に応じて見直しを行います。

下図のPDCAサイクルに基づき、概ね5年ごとに施策の進捗や目標達成状況を調査・分析・評価を実施し、誘導施策や誘導区域、誘導施設の見直しなどを検討します。

また、上位関連計画や都市計画の見直し、社会情勢の変化等が生じた場合にも、必要に応じて本計画の見直しを検討します。

■PDCA サイクルのイメージ

